

製品名：スイッチブースター

型番：MD-SWBST-01

取扱説明書

Ver.202012A

この度はスイッチブースター MD-SWBST-01 をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。

本機の性能を十分に発揮させるため、ご使用前に必ず取扱説明書をお読みになり、適切な設定を行った上でお使い下さい。

はじめに	1
使用上のご注意.....	1
本機の特長.....	1
同梱品一覧.....	1
別途必要なもの.....	1
各部の名称と機能.....	2
電源の接続.....	3
入力スイッチの接続.....	3
スイッチ出力の接続.....	3
コール出力の接続.....	3
イヤホンの接続.....	3
設定編	4
設定方法.....	4
設定項目一覧.....	5
操作編	8
操作画面の説明.....	8
スイッチ出力切替機能の使い方.....	9
①入力フィルター.....	9
②CH 選択操作.....	9
③スイッチ出力.....	10
④CH 固定解除操作.....	11
連結機能の使い方.....	11
呼び鈴分岐機能の使い方.....	12
①コール操作.....	12
②コール出力.....	12
その他の機能	13
入力スイッチ脱落警報機能.....	13
操作音選択機能.....	13
スリープ機能.....	13
故障かな？と思ったら	14
主な仕様	15
保証書	16

はじめに

使用上のご注意

- 本製品の故障、誤作動が直接人命や財産の損失・損害に関わるような使い方は絶対にしないで下さい。
- 本製品は防水仕様ではありません。水滴のかかる場所や加湿器等のそばには設置しないで下さい。
- 強い衝撃を与えたり異物が入ると故障の原因になります。適切な場所に設置して使用して下さい。
- ケースを開けたり、分解や改造は絶対にしないで下さい。
- 万一、本機から発煙や異臭などの故障や異常を感じたら直ちに AC アダプターおよび電池を取り外し、販売店に連絡して下さい。

本機の特長

本機は、障害をお持ちの方が入力スイッチで各種機器を操作しようとする場合に起こる様々な不便、問題を解消するためのスイッチ操作支援装置です。入力フィルター機能、スイッチ出力切替機能、呼び鈴分岐機能などの様々な支援機能を備え、それらの機能を使用者のお身体の状態、入力スイッチや操作したい機器の特性に合わせて細かく設定できます。

本機の機能・特長として

- 入力フィルター機能により、震えなどによる入力スイッチの誤操作を軽減・防止できます。
- スイッチ出力切替機能により、少ない入力スイッチで複数のスイッチ出力(6 系統)を操作できます。
- 最適なスイッチ出力動作(モーメンタリ、ラッチ、ワンショット、クリック)を設定することで、使用者、入力スイッチ、操作したい機器のミスマッチを解消します。
- 呼び鈴分岐装置としても使用できます。
- 万が一、入力スイッチが本体から抜けてしまっても、コール出力、ブザー、LED で周囲にお知らせできます。
- 電源は AC アダプターと電池を併用できるので、外出時や停電時にも使用できます。
- 本機を注視しなくても操作できるように LED の色やブザーの音程の変化で本機の状態をお知らせします。
- イヤホンを接続すれば病室などでも操作音を気にせず使用できます。

同梱品一覧

ご使用前に下記のもの全て揃っていることを確認して下さい。

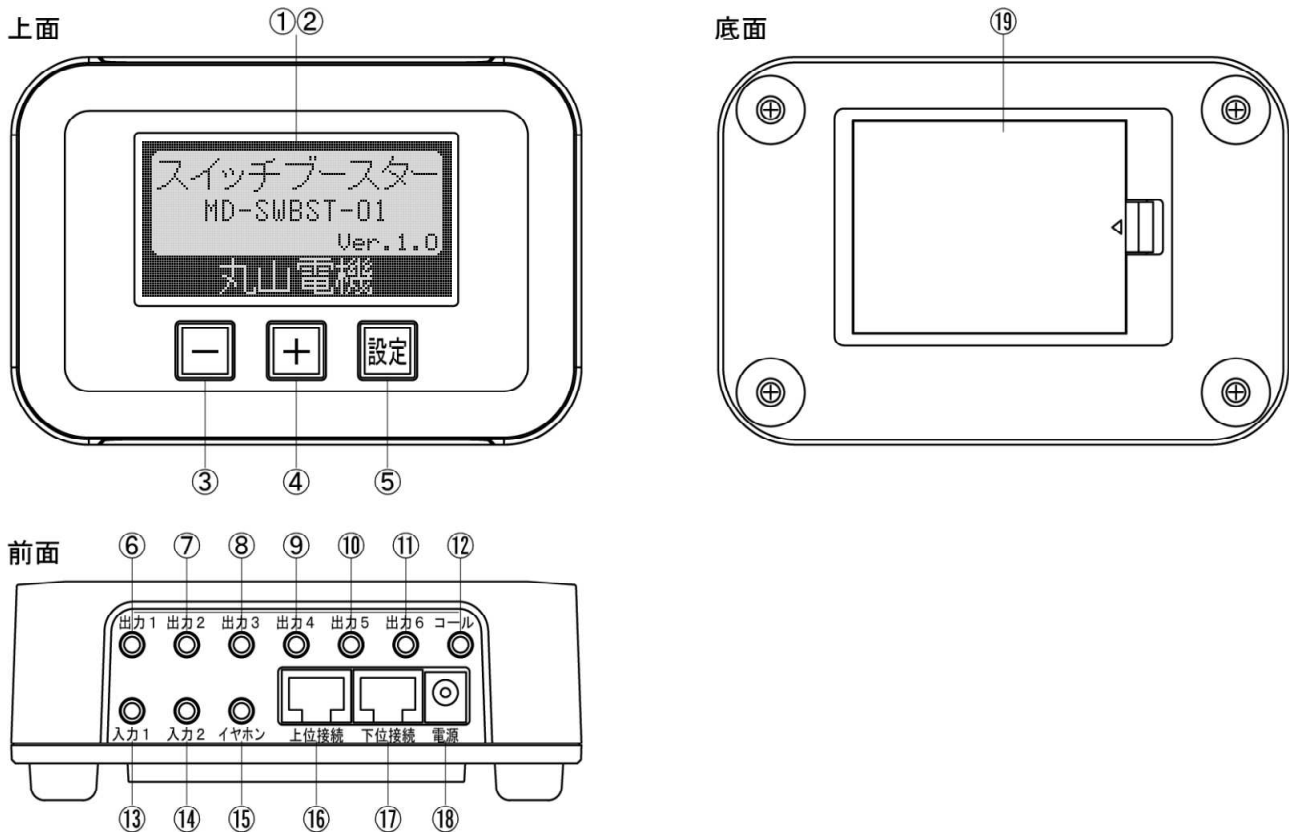
- スイッチブースター本体
- AC アダプター
- 取扱説明書および保証書

別途必要なもの

本機をお使いいただくためには下記のもの別途必要です。

- 入力スイッチ
コネクタが 3.5mm モノラルプラグのものをお使い下さい。
- 3.5mm モノラルケーブル(両端オス)
本機と各種機器およびコール機器を接続します。
- LAN ケーブル(ストレート結線)
連結機能を使用する場合、本機同士を接続します。

各部の名称と機能



名称	機能
① 液晶画面	操作画面や設定画面を表示します。
② LED バックライト	CH 番号やコール ON、スイッチ脱落警報 ONなどを色の变化でお知らせします。
③ -スイッチ	設定用スイッチです。 設定画面への切り替えや設定時に使用します。
④ +スイッチ	
⑤ 設定スイッチ	
⑥ スイッチ出力 1 コネクタ	本機を使って各種機器(意思伝達装置や環境制御装置など)を操作するためのスイッチ出力コネクタです。操作したい機器と3.5mmモノラルケーブル(両端オス)で接続して下さい。
⑦ スイッチ出力 2 コネクタ	
⑧ スイッチ出力 3 コネクタ	
⑨ スイッチ出力 4 コネクタ	
⑩ スイッチ出力 5 コネクタ	
⑪ スイッチ出力 6 コネクタ	
⑫ コール出力コネクタ	コール機器と接続します。3.5mmモノラルケーブル(両端オス)で接続して下さい。
⑬ スイッチ入力 1 コネクタ	本機を操作するための入力スイッチを接続します。
⑭ スイッチ入力 2 コネクタ	
⑮ イヤホンコネクタ	イヤホンを接続します。接続すると操作音がスピーカーからイヤホンに切り替わります。 ※コール ON および入力スイッチ脱落警報はスピーカーから音が出ます。
⑯ 上位接続コネクタ	本機を複数台連結して使用する場合に上位機とLANケーブルで接続します。
⑰ 下位接続コネクタ	本機を複数台連結して使用する場合に下位機とLANケーブルで接続します。
⑱ 電源コネクタ	家庭用コンセントで使用する場合に付属のACアダプターを接続します。
⑲ 電池ボックス	電池で使用する場合に単3形電池×2本を入れます。

電源の接続

●AC アダプターを使う場合

本機の電源コネクタに AC アダプターを接続し、家庭用コンセントに挿して下さい。

●電池を使う場合

本機底面の電池ボックスのフタを開け、単 3 形電池 × 2 本を入れて下さい。

本機の電源は常時 ON の状態でお使い下さい。自動でスリープ、復帰を行います。AC アダプターと電池を両方使用すると、電源は AC アダプターから供給され電池は消費しません。停電などで AC アダプターからの電源供給が止まると、自動で電池駆動に切り替わるのでバックアップ電源として電池を使用することができます。

入力スイッチの接続

●操作方式が、オートスキャン1、オートスキャン2、長押しスキャン、早押しスキャンの場合

1つの入力スイッチで CH 選択、CH 決定を操作します。

スイッチ入力1コネクタにスイッチを接続して下さい。

●操作方式が、ステップスキャンの場合

2つの入力スイッチで CH 選択と CH 決定ををれぞれ操作します。

スイッチ入力1に CH 決定用のスイッチ、スイッチ入力2に CH 選択用のスイッチを接続して下さい。

●操作方式が、CH1 常時固定の場合

常時 CH1 固定中となり、CH 選択はできません。

スイッチ入力1に CH1 出力用のスイッチ、スイッチ入力2に CH2出力用のスイッチを接続して下さい。

※接続するスイッチは1つだけでも機能します。

スイッチ出力の接続

本機のスイッチ出力 1～6 コネクタと操作したい機器のスイッチ入力コネクタを、3.5mm モノラルケーブル(両端オス)で接続して下さい。

コール出力の接続

本機のコール出力コネクタとコール機器のスイッチ入力コネクタを、3.5mm モノラルケーブル(両端オス)で接続して下さい。

※ナースコールなど人命に関わる用途での接続は使用者の責任で行って下さい。

弊社は事故、故障など一切の責任を負いません。

イヤホンの接続

本機のイヤホンコネクタにイヤホンやヘッドホンを接続して下さい。イヤホンを接続すると CH スキャン・決定などの操作音はスピーカーからイヤホンに切り替わります。コール ON やスイッチ脱落警報 ON 時のアラームは、イヤホンを接続していてもスピーカーから音が出ます。

設定編

本機は、使用する方の状態、接続するスイッチや各種機器の特性など、さまざまな状況に合わせて使えるように多くの設定項目が用意されています。最適な設定を行った上でお使い下さい。

設定方法

※設定を行う場合、ACアダプターから電源を供給して下さい。

※設定した値は電源を切っても本体メモリーに保存されます。

※設定画面表示中は－＋スイッチを長押しすると選択を早送りできます。

1. 操作画面で設定用スイッチのどれかを押し、下図のような画面切替ガイドが表示されます。



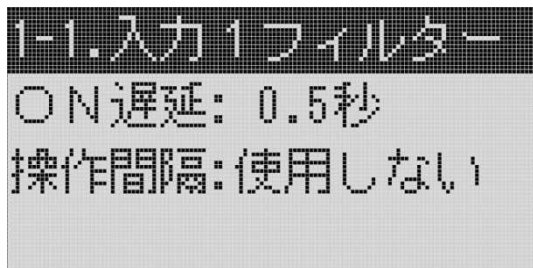
2. 設定スイッチを長押しすると、設定画面に切り替わります。

設定画面の表示内容

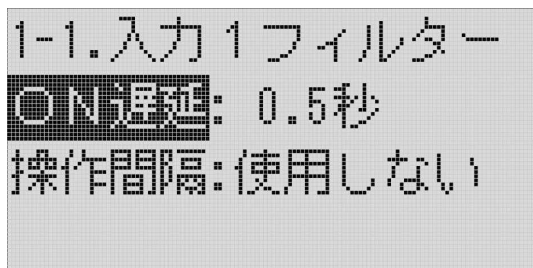
・1行目 メインメニュー

・2～4行目 サブメニュー・設定値

※選択中の項目は黒地白文字になります。



3. メインメニューを－＋スイッチで選択し、設定スイッチで決定すると、サブメニューが選択中になります。



4. 選択中のサブメニューの設定値を－＋スイッチで選択し、設定スイッチで決定すると、設定値が保存され次のサブメニューが選択中になります。一番下のサブメニューを選択中に設定スイッチで決定するとメインメニューの選択に戻ります。

5. メインメニュー「12.設定コピー」と「13.設定初期化」はサブメニューは表示されず、操作を実行するかどうかの選択画面が表示されます。－＋スイッチで選択し、設定スイッチで決定して下さい。(はいの場合は長押しで実行されます)



6. 設定を終了する場合は、メインメニュー「14.設定終了」を選択し、設定スイッチで決定します。



設定項目一覧

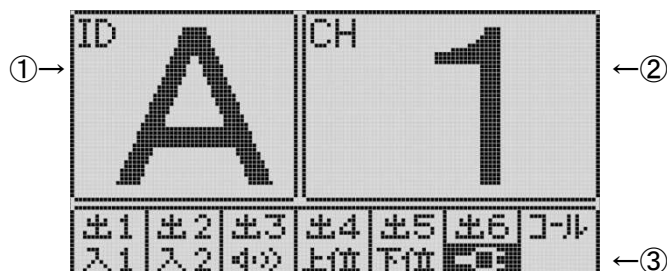
メインメニュー	サブメニュー	設定範囲	内容
1-1. 入力 1 フィルター 1-2. 入力 2 フィルター	ON遅延	無効～10.0 秒	ON 遅延フィルターの時間を設定します。 詳細は P9 をご覧ください。
	操作間隔	無効～10.0 秒	操作間隔フィルターの時間を設定します。 詳細は P9 をご覧ください。
	スイッチ接点	a接点 b接点	入力スイッチの接点を設定します。 詳細は P13 をご覧ください。
2. CH 選択操作	操作方式	オートスキャン 1 オートスキャン 2 長押しスキャン 早押しスキャン ステップスキャン CH1 常時固定	CH を選択する方法を設定します。 詳細は P9～10 をご覧ください。
	スキャン間隔	0.1 秒～10.0 秒	CH スキャン間隔(CH の送り時間)を設定します。 ※オートスキャン、長押しスキャンのみ設定可
	初回間隔	-9.9 秒～+9.9 秒	CH スキャン開始直後の CH のスキャン間隔をこの設定時間だけ増減できます。 ※オートスキャン、長押しスキャンのみ設定可
	制限時間	0.1 秒～10.0 秒	スイッチ操作をカウントする制限時間を設定します。 ※早押しスキャンのみ設定可
	長押し早送	無効～10.0 秒	入力 2 スwitchをこの設定時間以上押し続けると CH スキャンを早送りできます。 ※ステップスキャンのみ設定可
	早送間隔	0.1 秒～10.0 秒	入力 2 スwitchを押し続けて CH スキャンを早送りしている時のスキャン間隔を設定します。 ※ステップスキャンのみ設定可
	3-1. CH 1 スキップ・固定 ～ 3-12. CH 12 スキップ・固定	CH スキップ	無効 有効
CH 固定		無効 有効	CH 固定機能の有効／無効を設定します。
4-1. CH 1 スwitch出力 ～ 4-12. CH 12 スwitch出力	出力動作	モーメンタリ ラッチ ワンショット クリック	スウィッチ出力の動作を設定します。 詳細は P10～11 をご覧ください。
	出力番号	出力 1～6	出力するスウィッチ出力番号を設定します。 ※複数のスウィッチを出力することもできます。
	出力時間	0.1 秒～10.0 秒	スウィッチ出力を ON する時間を設定します。 ※ワンショットのみ設定可

メインメニュー	サブメニュー	設定範囲	内容
	出力回数	低、中、高速 各 1 回～10 回	スイッチ出力を ON する速さと回数を設定します。 ※クリックのみ設定可
5-1. CH 1 固定解除操作 ～ 5-12. CH 12 固定解除操作	操作方式	無操作継続 入力 1 長押し 入力 2 長押し 入力 1 早押し 入力 2 早押し	CH 固定を解除する操作方式を設定します。 詳細は P11 をご覧下さい。
	設定時間	0.1 秒～10.0 秒	無操作継続を行う時間を設定します。 ※無操作継続のみ設定可
	操作時間	0.1 秒～10.0 秒	長押し操作を行う時間を設定します。 ※入力 1 長押し、入力 2 長押しのみ設定可
	制限時間	0.1 秒～10.0 秒	早押し操作を行う制限時間を設定します。 ※入力 1 早押し、入力 2 早押しのみ設定可
	操作回数	1 回～10 回	早押し操作を行う回数を設定します。 ※入力 1 早押し、入力 2 早押しのみ設定可
6. コール操作	操作方式	無効 入力 1 長押し 入力 2 長押し 入力 1 早押し 入力 2 早押し 入力 1 リズム 入力 2 リズム	コール(呼び鈴)の操作方式を設定します。 詳細は P12 をご覧下さい。
	操作時間	0.1 秒～10.0 秒	長押し操作を行う時間を設定します。 ※入力 1 長押し、入力 2 長押しのみ設定可
	制限時間	0.1 秒～10.0 秒	早押し操作を行う制限時間を設定します。 ※入力 1 早押し、入力 2 早押しのみ設定可
	操作回数	1 回～10 回	早押し操作を行う回数を設定します。 ※入力 1 早押し、入力 2 早押しのみ設定可
	許容誤差	0.0 秒～10.0 秒	リズム操作を行う許容誤差時間を設定します。 ※入力 1 リズム、入力 2 リズムのみ設定可
	操作回数	3 回～5 回	リズム操作を行う回数を設定します。 ※入力 1 リズム、入力 2 リズムのみ設定可
7. コール ON 出力	コール出力	無効～10.0 秒	コール ON 時のコール出力を ON する時間を設定 します。※コール出力はワンショット動作です。
	スピーカー音量	0～5	コール ON 時のアラーム音量を設定します。 ※イヤホン接続中もスピーカーから音が出ます。
	LED 明度	0～5	コール ON 時の LED バックライト点滅の明るさを 設定します。
8. 入力脱落警報	入 1 脱落	無効 有効	入力 1 コネクタに接続したスイッチが脱落してしま った場合に警報を発するかどうかを設定します。

メインメニュー	サブメニュー	設定範囲	内容
	入 2 脱落	無効 有効	入力 2 コネクタに接続したスイッチが脱落してしまった場合に警報を発するかどうかを設定します。
9. 入力脱落警報 ON 出力	コール出力	無効～10.0 秒	入力脱落警報 ON 時のコール出力を ON する時間を設定します。 ※コール出力はワンショット動作です。
	スピーカー音量	0～5	入力脱落警報 ON 時のアラーム音量を設定します。 ※イヤホン接続時もスピーカーから音が出ます。
	LED 明度	0～5	入力脱落警報 ON 時の LED バックライト点滅の明るさを設定します。
10. 音	操作音	スキャン スキャン+決定	操作音を発するタイミングを設定します。 詳細は P13 をご覧ください。
	スピーカー音量	0～5	操作音のスピーカー音量を設定します。
	イヤホン音量	0～5	操作音のイヤホン音量を設定します。
11. LED バックライト	LED 明度	0～5	コール ON および入力脱落警報 ON 時以外の LED バックライトの明るさを設定します。
12. 設定コピー	-	-	本機の全設定値を下位に接続した全ての機体にコピーします。
13. 設定初期化	-	-	全設定値を初期化します。
14. 設定終了	-	-	設定画面を終了し、操作画面に戻ります

操作画面の説明

電源を入れると起動画面が表示され、5秒後に操作画面に切り替わります。



操作画面

①ID(A~F)表示

表示	内容
	連結機能を使用していない場合 ID は表示されません
	連結機能を使用している場合 親機: 選択中の ID を表示 子機: 自機の ID を表示
	連結機能を使用している場合 子機を 6 台以上接続すると表示されるエラーメッセージです

②CH 番号および CH 固定機能の状態表示

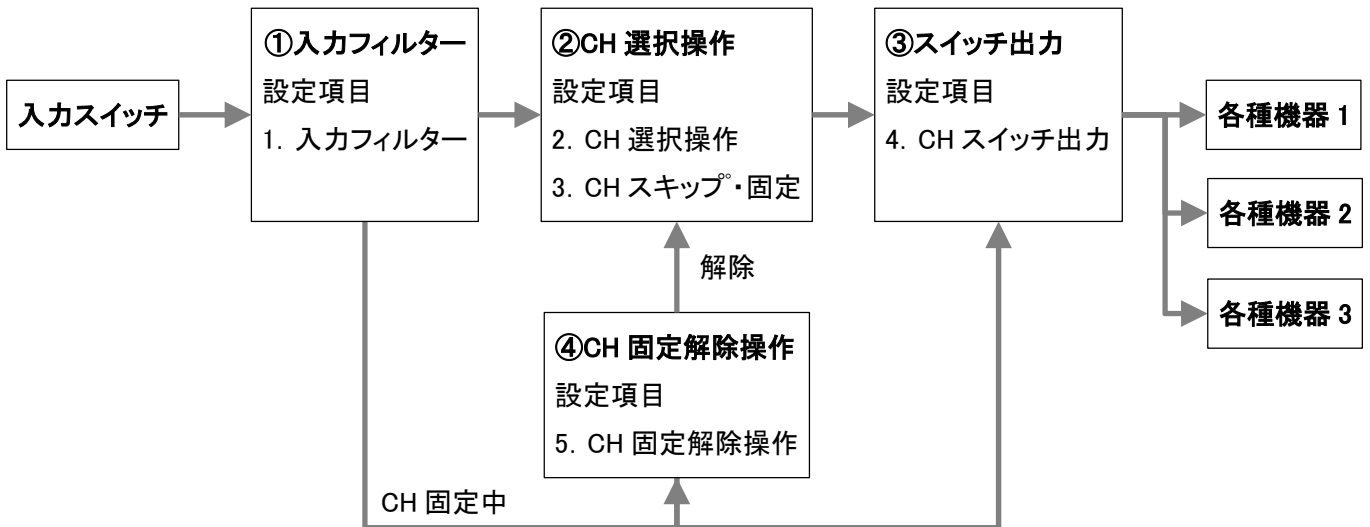
表示	内容
	CH 固定機能が無効の場合 鍵マーク表示なし
	CH 固定機能が有効の場合 開いた鍵マークを表示
	CH 固定中の場合 閉じた鍵マークを表示

③本機前面のコネクタの ON/OFF や接続状態表示

コネクタ名	表示	内容
スイッチ出力 1~6 コネクタ		スイッチ出力 OFF
		スイッチ出力 ON
コール出力コネクタ		コール出力 OFF
		コール出力 ON
スイッチ入力 1~2 コネクタ		入力スイッチ OFF
		入力スイッチ ON
イヤホンコネクタ		イヤホン未接続、スピーカーから操作音
		イヤホン接続中、イヤホンから操作音
上位接続コネクタ		上位機未接続
		上位機接続中
下位接続コネクタ		下位機未接続
		下位機接続中
電源接続コネクタ		AC アダプター未接続、電池で動作中
		AC アダプター接続中、AC アダプターで動作中

スイッチ出力切替機能の使い方

スイッチ出力切替機能は、1つまたは2つの入力スイッチで6つのスイッチ出力を操作する機能です。CH(チャンネル) 1~12それぞれに出力設定を行い、目的のCHを選択・決定してスイッチ出力をすることで、本機に接続した各種機器を操作します。



スイッチ出力切替機能の流れ

①入力フィルター

入力フィルターは、手の震えなどにより入力スイッチを意図せず操作してしまう場合に、それらの誤操作を防止する機能です。「ON遅延」と「操作間隔」の2種類のフィルターを、スイッチ入力1、入力2それぞれ個別に設定できます。

●ON遅延フィルター

入力スイッチを一定時間操作してはじめてスイッチONとなる機能です。入力スイッチをしっかりと押した場合だけ操作でき、震えなどで短く押した場合は反応しません。

●操作間隔フィルター

入力スイッチ操作直後にONになるが、その後一定時間スイッチ操作を無視する機能です。入力スイッチを1回だけ押したくても震えなどで複数回押してしまう場合に、1回目のみをスイッチ操作として認識することができます。

②CH選択操作

入力スイッチを操作して目的のCHを選択・決定します。使用者やスイッチの特性に合わせて操作方式を設定できます。また、スキャン時にCHをスキップするかどうかの設定や、CH決定時にCH固定をどうかを設定できます。CH選択・出力中は下表のようにCH番号ごとにLEDバックライトの色と操作音の音程が変化します。

CH番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
LEDバックライト	緑	青	赤	青	紫	黄	青	赤	緑	紫	青	赤
操作音	ド	レ	ミ	ファ	ソ	ラ	シ	高いド	高いレ	高いミ	高いファ	高いソ

CH選択の操作方式

●オートスキャン1

入力1スイッチを押すとCH1からスキャンを開始します。スキャン中は設定したスキャン間隔ごとに自動で次のCHが表示されます。目的のCHが表示中にもう一度入力1スイッチを押すとCHが決定します。CH決定せずにスキャンを続けると、最後のCHをスキャン後にCH1に戻り停止します。

●オートスキャン2

入力1スイッチを押すと前回停止したCHからスキャンを開始します。スキャン中は設定したスキャン間隔ごとに自動で次のCHが表示されます。目的のCHが表示中にもう一度入力1スイッチを押すとCHが決定します。CH決定せずにスキャンを続けると、最後のCHをスキャン後にCH1に戻り停止します。

●長押しスキャン

入力1スイッチを押すとCH1からスキャンを開始します。スイッチを押し続けている間は設定したスキャン間隔ごとに次のCHが表示されます。目的のCHが表示中にスイッチを離すとCHが決定します。スイッチを離さずにスキャンを続けると、最後のCHをスキャン後にCH1に戻り停止します。

●早押しスキャン

入力1スイッチを押すとCH1からスキャンを開始します。スイッチを押した瞬間に制限時間の計測が始まり、設定した制限時間内にもう一度スイッチを押すと次のCHが表示され制限時間の計測がリセットされます。目的のCHが表示されるまで繰り返しスイッチを押し、制限時間を過ぎるとCHが決定します。最後のCHを表示中にもう一度スイッチを押すとCH1に戻りスキャンが停止します。

●ステップスキャン

入力1スイッチを押すとCHが決定し、入力2スイッチを押すと次のCHが表示されます。入力2スイッチを押し続けるとCHスキャンを早送りする設定もできます。

●CH1 常時固定

常にCH1固定中となり、CHスキャンは行われません。操作方法は通常のCH固定中と同じですが、固定解除操作は無効になります。また、連結機能は使用できません。入力1スイッチを押すとCH1、入力2スイッチを押すとCH2のスイッチ出力を行います。

CH 固定機能について

CH固定機能を有効にしたCHを選択・決定するとCH固定中になります。CH固定中はCH選択操作は行われず、入力1スイッチを押すと固定したCHのスイッチ出力、入力2スイッチを押すと固定したCH+1のスイッチ出力を行います。

※CH12で固定した場合、入力2スイッチを押してもスイッチ出力は行われません。

③スイッチ出力

CHごとに設定した出力動作でスイッチ出力をON/OFFします。使用者や使用するスイッチおよび操作する機器の特性に合わせて、スイッチ出力動作とスイッチ出力番号を設定できます。

出力動作

●モーメンタリ

CH固定無効の場合、CH決定時に入力スイッチを押しているとスイッチ出力がONになり、離すとOFFになります。
※長押しスキャンは入力スイッチを離してCHを決定するのでモーメンタリは使用できません。

CH固定中の場合、入力スイッチを押すとスイッチ出力がONになり、入力スイッチを離すとOFFになります。

●ラッチ

CH固定無効の場合、CH決定時にスイッチ出力がONになり、再び入力スイッチを押すとOFFになります。

CH固定中の場合、入力スイッチを押すとスイッチ出力がONになり、再び入力スイッチを押すとOFFになります。

●ワンショット

CH固定無効の場合、CH決定時にスイッチ出力がONになり、設定時間が経過するとOFFになります。

CH固定中の場合、入力スイッチを押すとスイッチ出力がONになり、設定時間が経過するとOFFになります。

●クリック

CH 固定無効の場合、CH 決定時にスイッチ出力が設定した速さで設定回数だけ繰り返し ON になります。
 CH 固定中の場合、入力スイッチを押すとスイッチ出力が設定した速さで設定回数だけ繰り返し ON します。
 ※クリック速度はスイッチ出力 ON および OFF の時間が、低速:0.3 秒、中速:0.2 秒、高速:0.1 秒となります。

④CH 固定解除操作

CH 固定中に CH 固定解除操作を行うと、CH 固定が解除され CH 選択操作に戻ります。使用者やスイッチの特性に合わせて操作方式を設定できます。

CH 固定解除の操作方式

●無操作継続

入力 1 および入力 2 スwitch を操作しない状態が設定時間続くと CH 固定が解除されます。

●入力 1 長押し、入力 2 長押し

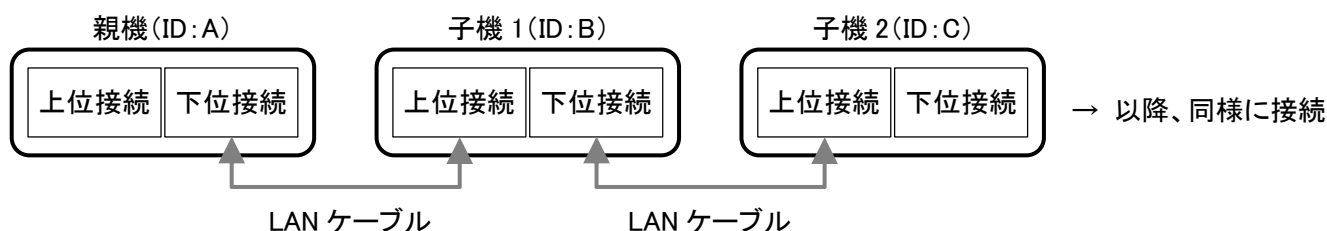
各入力スイッチを設定時間以上押し続けると CH 固定が解除されます。

●入力 1 早押し、入力 2 早押し

各入力スイッチを制限時間内に設定回数押すと CH 固定が解除されます。

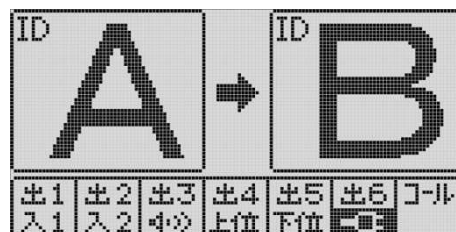
連結機能の使い方

本機 1 台ではスイッチ出力数が足りない場合、複数のスイッチブスターを連結することで親機から最大 5 機の子機を操作することができます。下図の要領で、本機の上位、下位接続コネクタを LAN ケーブルで接続して下さい。入力スイッチは親機のみ接続して下さい。電源に AC アダプターを使用する場合は、どれか 1 台に接続すると LAN ケーブルから他の機体に電源が供給されます。電池を使用する場合は全ての機体に電池を入れて下さい。



電源を接続すると、機体ごとに A~F の ID が割り当てられ、操作画面に ID 番号が表示されます。

連結中は CH 選択、スイッチ出力などの操作は全て親機から行います。操作方法は親機を単体で使用した場合と同じですが、操作画面に現在選択中の ID が表示され、CH スキャン時に最後の CH 表示の次に右のような ID 切り替え画面が追加されます。この画面が表示中に CH 決定操作を行うと、左側の現在選択中の ID から右側の ID に切り替わります。ID が切り替わると、その ID の機体を親機から操作できます。

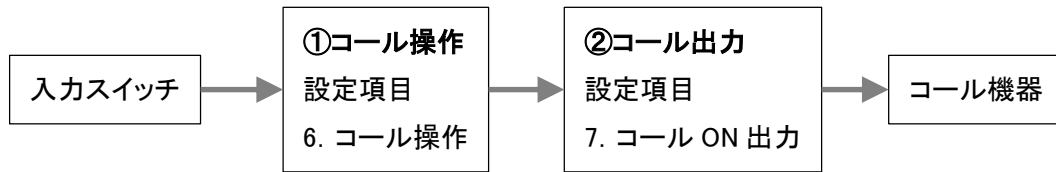


ID 切り替え画面

連結中の子機は、入力スイッチを接続しても操作できません。また、子機のコール出力、呼び鈴分岐機能は使用できません。親機で操作中の子機は操作に合わせて CH 番号が変化し(CH 固定機能の鍵マークは表示されません)、スイッチ出力中は LED バックライトが光ります。

呼び鈴分岐機能の使い方

呼び鈴分岐機能は、スイッチ出力切替機能と共通の入力スイッチでコール操作を行うことで、コール出力を ON にする機能です。スイッチ切替機能のどの状態からでもコール操作をすることができます。



呼び鈴分岐機能の流れ

①コール操作

入力スイッチでコール操作を行いコール出力を ON にします。スイッチ出力切替機能の操作と違い、コール操作には入力フィルター機能は適用されません。使用者や使用するスイッチに合わせて操作方式を設定できます。

コール操作方式

●無効

呼び鈴分岐機能を使用しません。

●入力 1 長押し、入力 2 長押し

各入力スイッチを設定時間以上長押しするとコール出力が ON になります。

●入力 1 早押し、入力 2 早押し

各入力スイッチを設定時間内に設定回数押すとコール出力が ON になります。

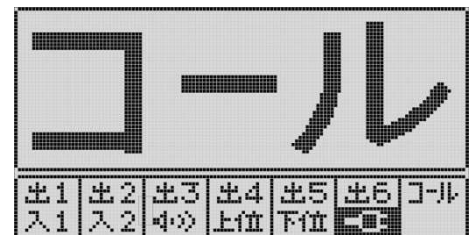
●入力 1 リズム、入力 2 リズム

各入力スイッチを一定の時間間隔で設定回数押すとコール出力が ON になります。例えば、許容誤差を 0.1 秒、操作回数を 3 回に設定した場合、スイッチ操作の 1 回目と 2 回目の時間間隔と 2 回目と 3 回目の時間間隔の差が 0.1 秒以内であればコール出力が ON になります。

②コール出力

コール ON になるとコール出力が設定時間 ON になり、液晶画面の表示、本体スピーカーからのアラーム、LED バックライトの点滅でコール ON をお知らせします。また、コール ON と同時にスイッチ切替機能の CH スキャンは停止しスイッチ出力は OFF になります。

コール ON 画面から通常の操作画面に戻るには、入力 1 または入力 2 スイッチを押して下さい。



コール ON 画面

その他の機能

入力スイッチ接点(a接点、b接点)の設定機能

入力スイッチ接点の設定機能により、a接点、b接点どちらのスイッチも使用できます。

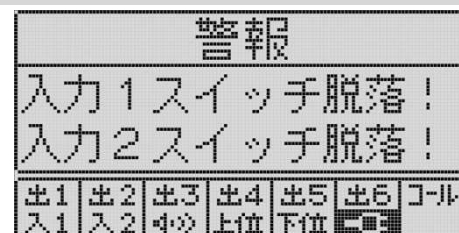
a接点スイッチとは、通常は接点が離れており、スイッチ操作時に接点がつながるスイッチです。

b接点スイッチとは、通常は接点がつながっており、スイッチ操作時に接点が離れるスイッチです。

設定項目:[1-1.入力1フィルター]、[1-2.入力2フィルター]

入力スイッチ脱落警報機能

入力スイッチ脱落警報機能は、入力スイッチのコネクタが本体から抜けてしまったときに、コール出力、液晶画面の表示、本体スピーカーからのアラーム、LED バックライトの点滅でお知らせする機能です。入力スイッチのコネクタを挿し直すと警報が解除されます。



設定項目:[8.入力脱落警報]、[9.入力脱落警報 ON 出力]

入力スイッチ脱落警報 ON 画面

操作音選択機能

操作音選択機能は、スイッチ出力切替機能の操作音を鳴らすタイミングを設定することで、本機の操作音と操作する機器の操作音が重複しないようにする機能です。

設定項目:[10.音]

●操作音: スキャン

CH スキャン開始時、CH 変化時、CH 固定解除時に操作音を発します。

●操作音: スキャン+決定

CH スキャン開始時、CH 変化時、CH 固定解除時に加え、CH 決定、スイッチ出力時にも操作音を発します。

スリープ機能

下記の状態以外で、入力スイッチや設定スイッチの無操作が10秒間続くとスリープモードに移行します。スリープ中にスイッチ操作を行うとスリープが解除され、通常の動作を開始します。

●設定画面を表示中

●スイッチ出力が ON

●CH スキャン中

●CH 固定中で CH 固定解除方法が無操作継続

●コール ON

●入力スイッチ脱落警報 ON

故障かな？と思ったら

症状	確認事項
電源が突然切れてしまう	<p>●電源が AC アダプターの場合 家庭用コンセントやコネクタの挿し直しを行って下さい。改善しない場合は AC アダプターの故障やケーブルの断線が考えられます。販売店へご相談下さい。</p> <p>●電源が電池の場合 電池が消耗すると電源が入らなかつたり再起動を繰り返す事があります。新しい電池に交換して下さい。なお、LED バックライトは大きな消費電流を必要とします。できるだけ暗くすることで電池の持ちを改善する事ができます。新しい電池に交換しても症状が改善しない場合は、販売店へご相談下さい。</p>
入力スイッチが反応しない	<p>操作画面下部の入力スイッチ ON/OFF 状態表示を確認して下さい。</p> <p>●ON/OFF 表示が正常な場合 入力フィルターに大きな値が設定されていると入力スイッチを操作しても本機がすぐに動作せず反応していないように見えます。入力フィルターの値を見直して下さい。</p> <p>●ON/OFF 表示が正常でない場合 別のスイッチ入力コネクタに接続して確認して下さい。 コネクタを変えても ON/OFF 表示が正常でない場合、スイッチ自体の故障やケーブルの断線が考えられます。別のスイッチで確認して下さい。 コネクタを変えると ON/OFF 表示が正常になる場合、本機の故障が考えられます。販売店へご相談下さい。</p>
接続した各種機器が動かない	<p>操作画面下部のスイッチ出力 ON/OFF 状態表示を確認して下さい。</p> <p>●ON/OFF 表示が正常な場合 ケーブルや接続している機器の不具合が考えられます。ケーブルを交換し、機器をコールド機器のようなできるだけ単純なものに変更して確認して下さい。交換しても改善されない場合、本機の故障が考えられます。販売店へご相談下さい。</p> <p>●ON/OFF 表示が正常でない場合 スイッチ出力番号や出力時間などの設定を確認して下さい。出力時間が短すぎると表示が一瞬で消えてしまうので時間を変更するなどして確認して下さい。</p>

主な仕様

製品名	スイッチブースター
型番	MD-SWBST-01
チャンネル数	12チャンネル
チャンネル選択方式	オートスキャン 1、オートスキャン 2、長押しスキャン、早押しスキャン、ステップスキャン、CH1 常時固定
コール操作方式	入力 1 長押し、入力 2 長押し、入力 1 早押し、入力 2 早押し、入力 1 リズム、入力 2 リズム
スイッチ出力動作	モーメンタリ、ラッチ、ワンショット、クリック
スイッチ出力コネクタ	3.5mm モノラルジャック (6系統) リレー種類 : フォト MOS リレー (a接点) 最大定格 : DC40V、2A
コール出力コネクタ	3.5mm モノラルジャック (1系統) リレー種類 : フォト MOS リレー (a接点) 最大定格 : DC40V、2A
スイッチ入力コネクタ	3.5mm モノラルジャック (2系統) ※a接点、b接点どちらのスイッチも使用できます。
イヤホンコネクタ	3.5mm ステレオジャック (1系統) ※モノラルおよびステレオイヤホンが使用できます。
上位接続コネクタ	RJ45 モジュージャック
下位接続コネクタ	RJ45 モジュージャック
電源コネクタ	DC ジャック
電池ボックス	単 3 形電池 × 2 本
液晶画面	モノクロ 128 × 64 ドット 表示領域:約 66 × 33mm RGB(フルカラー)LED バックライト付
本体寸法	約 125mm(W) × 85mm(D) × 48mm(H)
本体重量	約 240g(電池含まず)
付属品	取扱説明書、保証書、AC アダプター(DC5V 2.0A)

技術で不便を解消します 

丸山電機

〒195-0063

東京都町田市野津田町 1341-5 サニーブリーズ A203

Mail : info@maruyama-denki.com

URL : <http://maruyama-denki.com>